

合掌 この7月も全国出張続きで、日々新しいことに出合いながら、あっという間に1ヶ月が過ぎました。少し振り返ってみたいと思います。

・1日(月) 愛の輪第14期アジア研修生の成果発表会・修了式

10ヶ月の日本での研修を終えた7名のアジア留学生の修了式でした。言葉も文化も習慣も違う日本での研修は大変だったでしょうが、それを乗り越えて大きく成長されました。ちょうど、ミャンマーのソーモーさんがお出ででしたので、私の大好きな言葉(ミャンマーのある原住民より)を贈りました。「志を持って生きることと、自分が幸せになることは一体である。なぜなら、志を持って生きるとは他の人のために役に立つ生き方をするのであり、自分が幸せを感じる時は、他の人のために役に立った時であるから」。どうか、それぞれの御国のために志高く社会にお役立ちください。また、加盟店オーナーさんたちには愛の輪会員として物心両面のご支援を賜り、いつも感謝申し上げます。

・5日(金) ダスキン後継者ネットワーク第10回記念大阪大会(185名参加)

全国から若手と呼ばれる加盟店後継者が集まりました。間違いなく彼らに、ダスキンの未来がかかっています。前向きに努力を重ね、じっくり実力を養っていただきたいと願っています。本部関係者はもちろん、全国加盟店会も積極的に関わり応援します。

・9日(火) 鈴木清一頌徳会運営委員会、各理事長懇談会

創業者の偉大なるご遺徳が、今も生き続けていることを様々な場面で感じます。

・16~18日(火・水・木)三役会・理事会

新しくなった加盟店会ニュースをご参照ください。今まで通りの議事録は、ウェブの中でご覧いただけます。

・18、19日(木・金) DFC全国加盟店会10周年記念座談会

今年の10月1日に満10歳の節目を迎えるにあたり、栗原前理事長に実行委員長をお願いし、山口前事務局長・井上監事の3名でチェーン会解散時を含めた10年余りを振り返り記念誌を作成し、次代に活かすため苦悩の歴史を正しく総括していただくようお願いしました。当日は、歴代理事長並びに主な関係者にご足労いただき、チェーン会解散後空白の1年を経た後の新生加盟店会が誕生した当時の苦労話を伺いました。先輩方は皆さん、ダスキンと加盟店会をこよなく愛し大事に守り育ててくださいました。印象に残った言葉として、ある元理事長が「加盟店会は、加盟店の財産である。加盟店会を失くしてはならない。誇りを持って存続させていこう。」と、強く話されました。加盟店会が加盟店の唯一の拠り所であり、加盟店のための会として継続させていく。そして、加盟店会は本部にとっても必要な唯一の存在であり、同じく本部の財産でもあります。より良いダスキンの未来を築いていくためにも、この加盟店会が重要な役割を担っています。過去の歴史を尊重し理解した上で、未来への更なる希望へと繋げたいものです。記念誌は、全会員さんにお配りするとともに、どこかで発表の機会も作らせていただきます。

・24日(木) D伏見さん、近畿ブロック役員会訪問

京都の女性オーナー、山脇理事さんです。電話マナー研修等では、いつもトップクラスのお店であり、ホームインステッドでも有力店として脚光を浴びています。朝礼より参加させていただきました。お店に入った瞬間、優しい柔らかさの中にも、ピリッと張りつめた空気が流れています。もちろん、お掃除も行き届いており、皆さんのご挨拶が一味違います。お仕事の手を止めてさっと立ち上がり、まっすぐに相手を見て、きれいなお辞儀と笑顔の挨拶で迎えてくれます。朝礼は、加盟店にとって教育と訓練の場です。日々の積み重ねによって、より美しい所作に磨かれて行きます。会社の目指す方向、理想の姿が全員に理解され、行動にまで落とし込まれています。「さすが、いやあ、まいった」と、ただ感嘆するのみです。近畿ブロック会では、エリア会長に女性と共に若手が起用され、活気あふれる雰囲気の中、具体的なエリアの活動報告がなされていました。藤岡地域本部長からは、第一四半期のプラス成長のスタートに胸を張って感謝を述べられていました。D本社の地元である近畿が変わり、大きく動き始めたことに感動を覚えます。現山脇会長、岩下副会長、前守屋会長さんたちのリーダーシップの賜物でもあると感謝します。

・26日(金) 理事長就任祝賀会

恐れ多くも、中四国ブロック会のオーナーさんたちが新居浜の地へ50名も駆けつけて下さいました。皆さんから「頑張ってください。体に気を付けてね。」とお声掛けをいただきました。お忙しい中ご遠方をお越しいただき、誠にありがたく恐縮しながらも、「私も、もちろん頑張りますが、お互いにもっと頑張らましょね。」と、ニコニコしながら返しました。今の厳しい変化の時こそが、我々オーナー自らの一番の頑張りの時です。愚痴や不平を言わない、トップのやる気が重要です。

・31日(水) D. JUSさん訪問

芳川社長、只者ではないと感じていましたが、やはり只者ではありません。50周年に50歳になったダスキンの申し子です。物事の捉え方、視点、発想、実行力、突破力、どれを取っても見事な経営者です。側面を専務である奥様がしっかりサポートされ、ひとつの理想の加盟店経営がなされています。見事です。更に人物と器を磨き、今後のダスキンのためにもより大きく成長してください。明日からの東海ブロック会訪問記は、来月にいたします。

理事長になって3ヶ月。日々全てが新しい学びであり、気づきの連続です。厳しい経済状況、社会環境の中ではありませんが、出会うダスキン関係者、本部、加盟店の皆さんの共通点は、全員ダスキンが大好き、ダスキンを心から愛している方ばかりなのです。OBも現役も若手も、皆ダスキンに深い愛着と熱い思いを持っています。現場で一番ご苦労いただいている組織員さんたちのためにも、より良い形で50年先の未来までバトンを繋いで行く。今を生きる私たちには、その責任があります。決してくじけない、あきらめない、より良い明日を夢見て進むのです。この50周年が新しく生まれ変わる最大のチャンス、最高の機会です。皆さんと共に学び、切磋琢磨し、成長してまいりましょう。

ありがとうございました。 合掌

* 追伸

新居浜支店の皆様には、「幸せを願って」6月号から全国版「理事長通信」の文章をそのまま使用して発行しております。内容が身近ではありませんがご容赦ください。私の基盤、ベースは新居浜支店であり、この会社・仲間の皆さんがいてくださる事で、DFC全国加盟店会理事長としての職務が果たせます。全国は広く、特に加盟店訪問や多くの人との出会いが大きな学びや勉強となっています。自分自身を鍛え、成長させ、ゆつくりと還元させてまいりますのでご支援ください。また、ホームサービスの体制に少し変化があり、ハーティさんたちにはご心配や一部ご迷惑をお掛けしますが、下期の10月からは、「つどいの改善・喜びのタネまき活動への一部支援・直レン強化」等、より働きやすい環境づくりを行いますのでご期待ください。日々の猛暑・酷暑の中でのレンタルやお客さまへのサービスのお届け誠にありがとうございます。ご自愛ください。

再拝